



●身近な話題をお知らせください！ 市民協働課 ☎53・1111 内線373

2/4 中村医師が松永公民館で講演

おおい町名田庄診療所の医師、中村伸一さんを講師に招いた高齢者健康教室が松永公民館で開かれました。これは松永老人クラブと松永いきいきふるさと塾が企画したもので、この日は会員75人が参加。中村さんは、「健康から健幸へ～豊かな人生をめざして」と題して講演し、長寿、寝たきり、認知症など、みずからの体験を踏まえながらユーモアたっぷりに話をしていました。



2/10 コハクチョウ飛来

東市場の水田に冬の渡り鳥コハクチョウ14羽が飛来しました。飛来した場所は、雪解けで一部が水面が現れる冬水田んぼ。コハクチョウが市内で目撃されたのは今年になって2度目で、優雅に泳いだり、雪の上を歩いたり、餌をついばんだりして翼を休ませていました。



2/7 まちづくり講演会

住吉に残る「旧旭座」を活用したまちづくりをテーマにした講演会が働く婦人の家で開催され、市民ら約150人が参加しました。講師に立命館大学准教授の宗本晋作氏を迎え、旧旭座の骨組みを生かし、劇場だけでなく、その他の活用方法もあることを提案されました。

2/15 「まちゼミ」がスタート

店主などからプロの技や知恵、最新情報を学べる講座「得するまちのゼミナール（まちゼミ）」が3月18日までに28店舗が美や健康、食など多彩な32講座を開きます。いずれの講座も事前予約が必要ですが、受講料は無料。（一部材料費が必要な場合があります）
※写真は16日のカイロプラクティック健康講座



2/2 市内全域で大雪

強い冬型の気圧配置と上空に流れ込んだ寒気の影響で、1日夜から2日にかけて、市内全域が大雪に見舞われました（積雪78センチ（気象庁））。

70センチを超える積雪は、昭和59年以来。この雪の影響で、交通機関が乱れ、市内の学校も休校が相次ぎました。断続的に降る雪に、除雪車をフル稼働させ、市民も雪かきに追われました。



1/28 文化財防火訓練

住民や若狭消防署員、市職員ら約60人が参加して、高成寺（青井）で文化財防火訓練が行われました。訓練は、観音堂から出火したとの想定で行われ、住民らが消火器で初期消火したあと、消防署員・団員が一斉放水を行いました。

この日は消火器と自動体外式除細動器（AED）の取り扱い訓練も行われ、参加者は防災意識の向上に努めました。



2/7 オイケモノ神事

国選無形民俗文化財の「オイケモノ神事」が加茂神社（加茂区）で営まれました。前年に土の中へ埋めた木箱を取り出し、中へ入れたクリやドングリなど7種類の木の實の芽立ち具合でその年の豊凶を占う神事で、前野浩通区長が木箱から慎重に取り出して確認。「今年も豊作間違いなし」と判定すると、周りからは拍手が起こりました。

